

プレリーダー研修1級

第1回 令和元年10月19日～20日

研修1:プレリーダーの使命と役割

九州共立大学 教授 山田明氏をお呼びして「プレリーダーの使命と役割」についてご講義いただきました。学力と体力の低下が自尊感情の低下につながっている事など、子ども達の現状を知ることでプレリーダーとして何が求められているかを学ぶことができました。



研修2:「企画・立案」についての説明

福岡県立少年自然の家「玄海の家」主任社会教育主事 本田博之が「体験活動の企画・立案」について講義しました。実際に参加者のみなさんに企画・立案してもらう際の留意点などを再認識できた講義になりました。



研修3・4:良好な人間関係づくりをめざすアクティビティ展開①②

PA(プロジェクトアドベンチャー)の手法を用いたレクリエーションを実際に体験しました。参加者同士もこのレクリエーションを通して仲が深まりました。また、アクティビティを構成する様々なレクリエーションや、どうしたら子どものやる気を促進できるかなども学ぶことができました。



研修5:野外活動における安全管理

北九州市立もじ少年自然の家 所長 西胤正弘氏による「野外活動における安全管理」では、西胤正弘氏が実際に体験した話なども踏まえてご講義いただき、そこから事故が起きたらどうするべきか、どうしたら未然に防げるかを学びました。



研修6:簡単クッキング

保存が効く食材を使って災害の時や緊急の時にでも簡単に作れる料理を学びました。スパムを使ってパエリアを作ったり、お菓子を使ったスープやマッシュポテトなどを作ったりしました。



研修7:子どもの体験活動の企画・立案①

1回目最後の講義は福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局青少年育成課 事務主査 安庭正宏氏による「子どもの体験活動の企画・立案①」でした。参加者の方が実際に体験活動を企画した後、グループに分かれて発表し合いました。意見を交流させることで、企画・立案について深く学ぶことができました。



研修8:「普通救命講習Ⅰ」



宗像地区消防本部にて普通救命講習を行いました。止血法や心肺蘇生法など急なけがへの適切な応急処置について学びました。

研修9:指導者の実践知識①～玄海を自然を生かして～



北九州市立玄海青年の家 所長 村岡学氏による「指導者の実践知識①」では、まず外でのアクティビティを学びました。実際に体験することで、参加者の目線に立ち様々なことを感じることができました。

研修10:指導者の実践知識②～野外炊飯～



引き続き、村岡学氏に野外炊飯についてご講義いただきました。最初にKYT(危険予知トレーニング)を行い、どこが危険なのかをみんなで確認して野外炊飯を行う事で、より安全に活動する事ができました。

研修11:指導者の実践知識③～室内クラフト～



1日目最後の講習は室内クラフトでした。室内でもできる工作活動ということで、今回はMY竹箸作りを行いました。今回も参加者の方が実際に体験し安全面なども学びました。

研修12:気になる子どもの理解と支援の在り方



福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課 指導主事 弘松英樹氏による講義でした。講話だけではなく、映像などでも学習しました。様々な子どもの特徴や、その対応の方法を学ぶことができました。

研修13:子どもの体験活動の企画・立案②



最後の研修は福岡県立少年自然の家「玄海の家」主任社会教育主事 本田博之が行いました。「玄海の家」の主催事業「わくわくチャレンジデー」に出店するブース内容を各グループで話し合い発表し、投票により決定しました。これまで学んできた知識を活かしていて、どのグループも素晴らしい発表でした。